

教科書を用いた語彙指導への提言

— Recitation, Picture Descriptionの活動を通して —

日 臺 滋 之

(東京学芸大学附属世田谷中学校)

1. はじめに

なかなか単語が覚えられないと生徒が言うのをよく耳にしますが、この語彙の習得の問題は外国語学習をする人にとっては共通の課題といえます。本稿では、教科書を活用しながら語彙を身につけていく授業実践について提言をしたいと思います。

2. Recitationの活動を通して語彙を身につける(中学1年)

教科書の音読ができるようになったら、次は教科書の本文を記憶に残すためにRecitationを目標とします。平常授業の1時間の流れを以下に示します。

- ・ウォームアップ
- ・前時の復習またはプレ活動
- ・新出文法事項の導入
- ・新出文法事項を用いた練習
- ・本文の内容の導入
- ・音読
 - Chorus reading
 - Buzz reading
 - Individual reading
 - Read and look up
- ・Recitation

1時間の流れの中のRead and look upからRecitationまでの具体的な指導は以下のとおりです。

Read and Look UpからRecitationまでの流れ

- ・Read and look upを終えた後、教科書を閉じさせます。教師の言う文頭の1語または2語をcueにして、生徒はsentenceを言います。Sectionの最初から最後のsentenceまで行い

ます。

- ・次に、生徒は教科書を閉じたまま、CDの少しあとについて英語を言います。
- ・虫食いプリント(各文の文頭の1語または2語を残し、後の語は削除)を配布します。ペアになり、一方はプリントの空所を補って英文を言い、他方は、教科書を開き、相手と言えないときにサポートします。

さらにLesson全体のRecitationにチャレンジ

毎時間、各Sectionを追いながら、少しずつRecitationを行うことによって、最後にはLesson全体をpicture cardsをcueにしてRecitationを行えるようにしたいものです。

	Section 1	Section 2	Section 3	Lessonのまとめ
復習		Section 1のRecitation	Section 1 & 2のRecitation	Section 1 & 2 & 3のRecitation
文法や本文の導入				
展開	音読からSection 1のRecitation	音読からSection 2のRecitation	音読からSection 3のRecitation	

3. Group WorkによるPicture Descriptionの活動を通して語彙を身につける(中学1年)

これは中学1年の2学期以降でLesson 6の3単元の学習を終えてから行うとよいと思います。5人1組(40人学級であれば、男子2人、女子3人または男子3人、女子2人)になり、各グループごとに以下の活動を行います。

Stage 1 リハーサル

1学期にすでに学習したL. 3のpicture cardsを使い、グループ内の各生徒に1~2枚の

picture cards を割り振ります。そして、L. 3 の picture について、または L. 3 の話題について ALT と会話できるように準備させます。picture cards の裏の英文は紙を張って隠します。話す内容をメモ書きすることもしません。

Stage 2 ALT へ Picture Description

グループ内の生徒は、順番に自分の担当する picture cards を ALT に見せながらその Lesson の内容や、話題について ALT に話し、また、ALT から質問します。答えられないときには学習の進んでいる生徒は苦手な生徒を支援するように指示を出しておきます。

Stage 3 振り返り

ALT との会話が終わったグループから、グループ内の生徒は ALT と会話した内容を思い出して、提出用紙に記入します。ALT から質問された英文は書けなくても質問された内容がわかっているならばその質問は日本語で書いてもよいこととします。

なお、ALT との会話の順番を待っているグループやすでに会話の終わったグループの生徒には、ワークブック等の課題に取り組むように指示します。

4. Pair Work による Picture Description の活動を通して語彙を身につける (中学2年・3年)

中学2年の教科書は、1文の語数も増え、内容も複雑になり、Recitation は難しくなります。中学2年からは今まで学習した言語材料を活用して、各 Section の key words をおさえ、自分の言葉で話の内容を相手に伝える Picture description の活動に移行します。これは1年次の Group work による Picture description の活動を受け発展した活動といえます。

New Crown 準拠の picture cards のケースには全 Lesson の picture cards が1枚に縮小された card があります。必要な Lesson の card をコピーし、Pair work sheet を作成するとよいと思います (右図参照)。

中学3年における Pair work による Picture description の活動では、2年次での活動を受け key words をおさえ、自分の言葉でたくさん話せるようにすることを目標としたいと思います (次の

ハンドアウトのねらい参照)。このような活動は Nation (2001: 68) の creative or generative use に相当する活動で、語彙を記憶に残すのに役立つ活動といえると思います。

【語彙習得に役立つ Recitation や Picture Description の活動の各学年のねらい】

	Picture Description のねらい	Recitation のねらい
1年 ↓	教科書の本文の内容や関連する話題について、友達と助け合いながら、picture cards を用いて ALT と会話する。	教科書の本文を正確に言えるようにする。
2年 ↓	教科書の本文の内容について key words をおさえ、自分の言葉で話せるようにする。	DO IT — TALK の英文を正確に言えるようにする。
3年	教科書の本文の内容について key words をおさえ、自分の言葉でたくさん話せるようにする。	DO IT — TALK の英文を正確に言えるようにする。

5. おわりに

単語の日本語訳を見て単語を書く練習や単語テストと平行しながら、日々の授業で、教科書を用いた Recitation や Picture description の活動を継続的に行っていくことは教科書の英文を頭に残すことができるうに、語彙習得にも有効であると思います。

【参考文献】

Nation, I. S. P. (2001) *Learning Vocabulary in Another Language*. Cambridge: Cambridge University Press.

【Pair Work による Picture Description の活動で使用した Worksheet】

